

目標達成計画

作成日: 平成 27年 12月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域住民参加での消防訓練が実施できていない。消防署訓練は年2回と最低限の回数に留まっている。 設定場面が固定的である。 備蓄が不十分である。	施設周辺の住民の方との接触を深める。 小規模な避難訓練を複数回実施する。 備蓄に関して全社的に議論を深める。	自治会の無い地域の為、地域運営推進会議でのアドバイスや近所の方との接触を心掛け協力体制が築ける様に心掛ける。 利用者様の施設内での避難行動をレクリエーション的に実施する。 備蓄計画を立てる。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。